

半年間というウガンダでの生活が終わり、先日帰国しました。最初は右も左もわからず、初めてトータルの農家さんに接したときのことを思い出しながら、仕事をしてきました。現地ですべてのことに治療行為を行うことができなかった私は、たとえば、乳房炎の結果をまとめ今後のアドバイスなどを記入したものを渡すというようなことでしか、フィードバックを与えることしかできませんでした(プロジェクト自体でもきちんと結果をまとめ、還元しています)。しかし、結果を受け取った農家さんは、「搾乳方法や消毒など、アドバイス通りにやってみよう」と行動に移すことを約束してくれました。実際にすでに器具を自分で購入し、より適切な、そして牛にも人にも安全な搾乳を始めている所もあります。



ムバララで活動をして感じたのは、現地では酪農の知識がないわけではないということです。テキストが出回っていたり、セミナーなども行われています。なぜ実際の酪農マネジメントに活かすことができないのか、これには様々な理由が考えられます。金銭的な問題や農場オーナーの不在、施設の未整備だったり、また従業員が安定しなかったりといった日本と同じような状況もみられました。輸入精液も入ってきており、牛の体型だけ見たら日本のそれと変わらないような農場もありました。ただ、土着牛とのクロスのため、また、AIを実施していない農家が多いなどの理由から繁殖の問題は付きまとい、乳量も期待するほどの増加は見込めないかもしれません。獣医学的な点でいえば機材やキャパ不足で検査体制が未整備で、たとえば感染症などの病気が発生しても適切な処置をされなかったり、原因不明のまま病気を拡散させてしまうこともあります。酪農家(によっては)はやるべきことをやっているのに、そこで足を引っ張るような状況を作り出しているのは非常に残念です。しかし現場の獣医や普及員の方々が怠慢かというところではないと思います。もちろん日本のようにスティックに働いている人は多くはないですが、少なくとも一緒に仕事をしてきたパートナーの人たちは自分のできる仕事を一生懸命にやっていました。そのような困難な状況にあって、政府レベルでの枠組みをつくることや、感染症の監視体制を整えることが必要だと感じましたが、そこに任せきりにせず、待つのではなく自分たちのできることをやるというスタンスは農家さんだけでなく、現地の普及員の方からも感じました。

私が巡回していた農家さんはすべて手搾りをしていたので、乳頭口はとてもきれいでした。しかし乳房炎が蔓延していないというわけでもなく、きちんとプレディッピング、ポストディッピングする必要はあります。これから機械搾乳を導入していく酪農家も増えるでしょう。プロジェクトの普及している推奨が、現在の状況はもちろん、未来のムバララの酪農の発展にも繋がると信じています。

私はこれからも、世界の酪農家がより良く経営でき、安定した収入を得られるよう手助けするような仕事をしていきたいと考えています。発展途上国では感染症というものが一つの大きなキーワードになっています。それらが農業の発展を足踏みさせ、思うように前に進まないという状況を、改善していけたらと思います。またいつか皆様に近況をご報告できれば幸いです。M 情報を通じて最後までお付き合いいただき、ありがとうございました。



茅野 大志

自己紹介

はじめまして、2018年4月から（株）トータルハードマネジメントサービスにて働くことになりました富田大祐です。去年、一昨年と実習に来た際にお会いした方もいらっしゃると思いますが、改めて自己紹介させていただきます。



名 前 富田 大祐（とみた だいすけ）

生 年 月 日 1988年12月18日（29歳）

出 身 地 東京都

出 身 大 学 酪農学園大学

家族、親戚には獣医師はおらず、酪農に従事している人もいません。大学に入学するまで畜産動物に携わる獣医師の存在すら知りませんでした。大学での農場実習を通して酪農に初めて触れ、畜産動物の獣医師についても知りました。同時に牛に魅せられ、畜産動物の獣医師を志しました。その後トータルハードマネジメントサービスで実習をさせて頂き、検診やマネジメント業の存在を初めて知りました。畜産動物の獣医師の仕事は診療だけだと思っていた私にとっては衝撃的であり、同時に私自身もこれらのことが出来るようになりたいと強く思うようになりました。また、農家さんと獣医師の間にある信頼関係がとても印象的でした。

色々とお話させていただきましたが、こう書いた方が私がお話の通り伝わり易いと思います。みなさんの中には去年の今頃、こんな話を聞いた方がいらっしゃるかもしれません。「斎藤先生の他にもう一人入社する予定だった。そのもう一人は国家試験に落ちてしまい獣医師になりそこねてしまった。」と。

そうです、そのもう一人が私です。1年遅れになってしまいましたが、1日でも早く皆さんのお役にたてるように精一杯努力してまいります。至らない点も多々あるかと存じますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

富田大祐

～ご挨拶～

2018年4月に入社した越前 萌です。
食べる事と寝ることが大好きな18歳です。
ジャニーズの Kis-My-Ft 2 が大好きです！
中学ではバドミントン部、高校ではラグビー部に所属していました。けれど体を動かすことはあまり好きではありません。
しかし、部活を引退してから太ってしまいましたので太った分痩せたいと思います！
早く仕事を覚えて皆さんに迷惑をかけないように頑張ります。これから宜しくお願い致します。



皆様、はじめまして。

4月より事務として入社しました西村香奈美と申します。



祖父母が昔、酪農を営んでいたこともあり、小さい頃から牛と触れ合う機会があり、

高校も酪農科を専攻するほど牛に興味がありました。

この酪農王国別海で事務として少しでも農家さんへお役立ち出来たらと思い、今回THMSさんで働けることが出来大変嬉しく思っています。

ですが、知識としてはゼロに近いです。聞いたこともない言葉の数々で戸惑うばかりですが一つ一つ覚えるのが大変です。

まだまだ未熟者で、ご迷惑お掛けするかもしれませんが、先輩方の仕事を見て早く同じ様に働けるように頑張りますのでよろしくお願い致します。

